



鳥取支店全景 延べ床面積 2,659㎡・倉庫面積(合計) 1,619㎡



ドックシェルター 出荷用11基・入荷用2基



温度管理された荷捌き室



竣工記念植樹

鳥取支店リニューアル

2018年7月17日、さんれいフーズ鳥取支店の新社屋が竣工し、同日営業を開始。敷地面積は旧社屋の約2倍に拡大しました。倉庫は、さんれいフーズ初のドックシェルターを完備。搬入口とトラックを隙間無く密着させることで、倉庫内の温度を一定に保つほか、外部からの異物侵入を防ぎ、商品の品質・衛生管理を徹底します。また、倉庫内の作業効率向上のため、ピッキング動線をふまえた商品の保管・管理方法に変更。従来は商品入荷時に随時空いている棚に保管しており、ピッキング時に倉庫内全体を回る必要がありました。今回導入したゾーンロケーション管理では、大口量販店や外食などエリアで大まかに区切り、商品を得意先ごとに一括管理します。最小限の作業動線となり、時間短縮が期待されます。

鳥取西道路の開通に合わせ、これまで米子支店管轄であった倉吉地区の配送を鳥取支店に移管しました。今期当社が特に販売強化を掲げる温泉地・外食・給食の得意先に向け、より近い所からの営業とフォローで、益々の顧客満足度向上に努めて参ります。

2018年度実施の得意先様向け主要イベント

4月	鹿児島うなぎ産地視察及び福岡明太子工場視察
5月	さんれいディナーインビテーションプレミアム(浜田) 黒瀬ブリ・かつお工場視察
6月	韓国紅ズワイガニ工場視察、メディカルメーカー セミナー開催、朝食提案会(豊岡・松江・出雲)開催
7月・8月	北海道数の子・帆立・イクラ 産地視察
9月	年末商戦商談会(米子)、北海道産地視察、中国大連ズワイガニ工場視察、外食繁盛店ほか視察
9月・10月	秋期展示会(萩・浜田)、ケアフード提案会(米子・松江)
10月	秋期展示会(豊岡・鳥取・津山・米子・松江・出雲)
2月	来期戦略発表会(米子)
3月	春期展示会(萩・鳥取・米子)

新人事制度

2019年4月、さんれいフーズ、さんれい製造は人事制度を刷新。従業員の働きやすさ向上、人材育成の促進、生産性の向上に繋げていくことを目的に、初めての大幅な制度改定を行いました。従業員がより安心して働ける雇用環境の整備とともに、事業のさらなる発展に努めていきます。



賃金や求められる能力などが一覧表でより明確に



各拠点をまわりながら説明会を実施

さんれい製造 地域未来牽引企業

2018年12月、地域未来牽引企業にさんれい製造が選定されました。前年に山陰酸素工業、さんれいフーズ、久米桜麦酒の3社が選ばれ、今回さんれい製造が追加選定。地域未来牽引企業は、経済産業省が地域を牽引する中核企業として全国の3,691社を選定したものです。

かにとトマトの
ソースコロッケ
(アスパラ入り)兵庫県産バジルの
ジェンベニゼ風コロッケ
(えび入り)

さんれい製造で開発・製造されているコロッケ

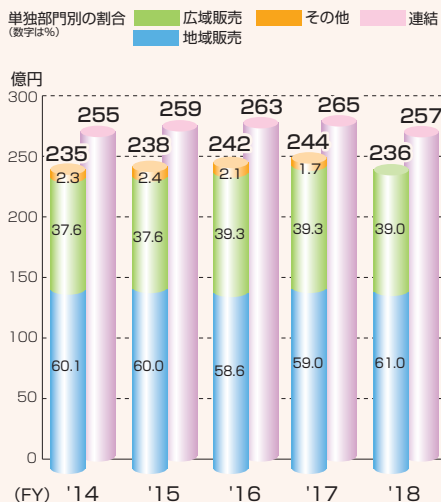
2018年度決算概況

2018年度の連結売上高は257億円（前期比97.2%）、連結経常利益4.6億円（同77.1%）と減収減益になりました。

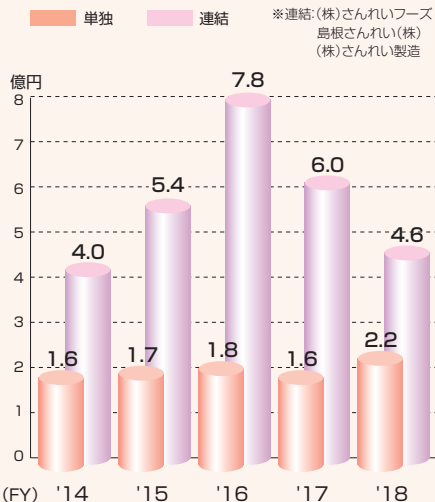
事業別では、業務用食材卸である地域販売においては、7月の豪雨をはじめとした天候不順の影響があったものの、販売額144億円（同100.3%）を確保しました。

自社製品の広域販売においては、国内調理品事業で前年を上回ったものの、水産品事業では原料高騰による生産調整の影響もあり、広域販売額全体で92億円（同92.3%）と減収となりました。

売上高の推移（連結・単独）



経常利益の推移（連結・単独）



会社概要（2019年6月3日現在）

株式会社さんれいフーズ

本 社 〒683-8506 鳥取県米子市旗ヶ崎2147
TEL (0859)33-6165 FAX (0859)34-9051

設 立 1972年4月

資本金 1億600万円

従業員数 270名

役 員 代表取締役会長兼社長 並河 勉
取締役副社長 田村 勝
常務取締役(管理本部長) 畠山 広幸
常務取締役(地域営業本部長) 門脇 寛行
取 締 役(地域営業本部物流部長) 永田 研一
取 締 役(事業企画室長) 並河 元
取 締 役(営業推進本部長) 佐々木優和
取 締 役(広域営業本部長) 小笹 宏典
執 行 役 員(地域営業本部中部営業部長) 角田 哲也
執 行 役 員(管理本部副本部長) 吉野 成俊
執 行 役 員(地域営業本部西部営業部長) 伊藤 哲也
執 行 役 員(管理本部副本部長) 原田 健志

監 査 役 安部 順吉
監 査 役 細木 晃

株式会社さんれい製造

本 社 〒692-0011 島根県安来市安来町1054
TEL (0854)22-3138 FAX (0854)23-2686

設 立 1987年10月

資本金 9,000万円

従業員数 189名

役 員 代表取締役会長 並河 勉
代表取締役社長 小笹 宏典
取 締 役(総合品質保証部長) 坪倉 拓夫
取 締 役(調理品事業部長) 生田 誠
取 締 役(管理本部副本部長) 吉野 成俊
取 締 役(非常勤) 田村 勝
取 締 役(非常勤) 並河 元
執 行 役 員(調理品事業部副部長) 古杉 亘
執 行 役 員(水産品事業部長) 山本 真裕

監 査 役 安部 順吉

島根さんれい株式会社

本 社 〒697-0017 島根県浜田市原井町3050-7
TEL (0855)22-2456 FAX (0855)22-9548

設 立 1999年1月

資本金 5,000万円

従業員数 93名

役 員 代表取締役会長 並河 勉
代表取締役社長 長門 竹行
常務取締役(管理部長) 植松 広喜
取 締 役(萩営業所長) 大谷 豊
取 締 役(浜田営業所長) 畑岡 真次
取 締 役(非常勤) 並河 元

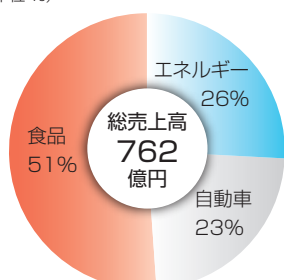
監 査 役 安部 順吉

山陰酸素グループ

山陰酸素グループは山陰酸素工業を中核企業とする同一資本の3業種12社2組合で構成する企業グループです。エネルギー関連、自動車関連、食品関連と多岐にわたる事業を山陰地方全域で展開しています。

2018年度グループ売上高構成比

※総売上高は各社の売上高を単純合算したものです（単位：%）



日本遺産 JAPAN HERITAGE

日本海の風が生んだ絶景と秘境
幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地『因幡・但馬』
(鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、兵庫県香美町、新温泉町)

この地では一角をもつ黄金の頭に緋色の衣装を纏った「麒麟獅子舞」が、約180の村々に継承され、舞われています。その顔や舞の作法など、村ごとに異なる個性と形態を生みながら、この地に広がり受け継がれています。



麒麟獅子(鳥取県鳥取市)

神々や鬼たちが躍動する神話の世界
～石見地域で伝承される神楽～
(浜田市、益田市、大田市、江津市、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町)

島根県西部、石見地域一円に根付く神楽は、古来より地域の伝統芸能として年間を通じて盛んに舞われ、週末になればどこからか神楽囃子が聞こえてきます。厳かさや華やかな神話の世界観に老若男女、観る者を魅了します。



石見神楽(島根県浜田市)